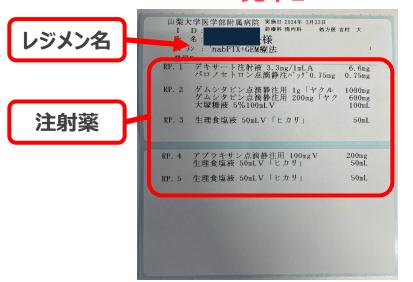
連携充実加算の運用 (2024.4~)

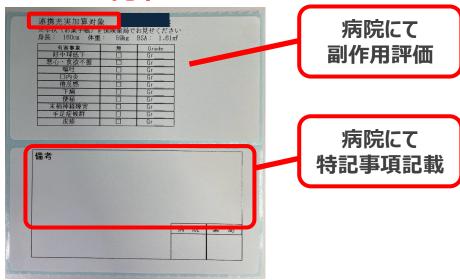
- ①通院治療センター全利用患者へ注射薬お薬手帳シール発行(見本1)
- ②副作用評価・介入を行なった事例に対し、連携シールを発行(見本2)
- ③保険薬局:情報提供シールで指導、テレフォンフォローアップ
- ④トレーシングレポートにて報告
 - *緊急性がある場合、内容についての問い合わせ
 - →薬剤部(抗がん剤調製室)へ疑義紹介してください
- 5病院薬剤師から返送
- 注) R-CHOP、pola-R-CHPにつきましては従来通りの方法で連携をお願いします

枠内の条件が連携充実加算対象患者さん

見本1



見本2



連携充実加算の運用 (2024.4~)





②連携 シール



注)R-CHOP Pola-R-CHP は従来通り



薬・局

③保険薬局 薬剤師



服薬指導



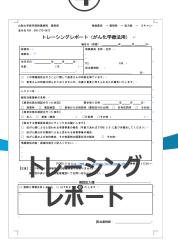
フォローアップ



主治医

00点院

病院薬剤師



*トレーシングレポートは当院 薬剤部HP-医療関係者より ダウンロードしてください